

Istanbul Weekly vol. 11-no. 1



イスタンブール ウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2022年1月14日（金）



— 今週のポイント —

政治：チャヴシュオール外相、林外相とテレビ会談実施。

社会：トルコ政府、PCR 検査等の基準を緩和。

注：経済関連のニュースにつきましては、トルコ日本人商工会連絡協議会(JBGT)が JETRO イスタンブール事務所から発出されている「JBGT コロナウイルス感染症関連情報」をご参照ください。

政治

【内政】

●内相によるイスタンブール市非難関連

・MHP 党首、イスタンブール市長を非難

12月30日、バフチェリ MHP 党首は、トルコ内務省がイスタンブール市とテロ組織との関連性の調査を開始したことを受け、同調査の結果、イスタンブール市がテロ組織の構成員を雇用していると判明した場合、イマムオール・イスタンブール市長は解任されるべきであると発言。(12月30日付け [Q](#))

・MHP 党首、イスタンブール市長の即時辞任を要求

1月4日、バフチェリ MHP 党首は、イマムオール市長に対する疑惑に関し、調査の結果、テロ組織との関連性が認められた場合は、即時市長職を辞任すべきであると発言。(1月4日付け [SZ](#))

・CHP 党首、エルドアン大統領らを非難

1月5日、クルチダルオール CHP 党首は、エルドアン大統領及びバフチェリ MHP 党首がトルコ政府の経済政策の失敗をイマムオール市長に対する捜査開始によって隠蔽しようとしていると非難。(1月5日付け [Q](#))

・イスタンブール市長、MHP 党首の発言に反発

1月6日、イマムオール市長は、自身に対する捜査を冗談のようなものであると述べ、バフチェリ MHP 党首がテロ組織との関連性が判明した場合は市長職を即時辞任すべきと主張したことに対し、そのような主張は議論に値しないと反発。(1月6日付け [Q](#))

・イスタンブール市職員、エルドアン大統領らを告訴

1月11日、ジウムフリエツ紙は、根拠のない疑惑でイスタンブール市に対する捜査が開始され、心理的負担を強いられたいとして、イスタンブール市営企業の従業員がエルドアン大統領及びソイル内相を告訴したと報道。(1月11日付け [Q](#))

●トルコ政府経済政策関連

・エルドアン大統領、為替レートに関する声明発表

12月31日、エルドアン大統領は、トルコ・リラの為替レートに関し、現在、一時的に為替レートが変動しているが、変動を安定した水準に抑制することに成功したと発言。(12月31日付け [SZ](#))

・労働・社会サービス相、公務員の給与に関する声明発表

1月3日、ビルギン労働・社会サービス相は、トルコ国内のインフレ率の上昇を受け、公務員の給与を 30.5%引き上げ、年金の最低支給額を 1,500トルコ・リラから 2,500トルコ・リラに変更すると発表。(1月3日付け [SZ](#))

・エルドアン大統領、トルコ経済の現状に言及

1月3日、エルドアン大統領は、定例閣議後の会見で、トルコ経済は、G20の中で最も急速に成長しており、世界10位の経済規模の達成に近づいていると発言。(1月3日付け [トルコ大統領府](#))

・CHP 党首、物価上昇を受けトルコ政府を非難

1月4日、クルチダルオール CHP 党首は、天然ガスを含む国内の物価上昇を招いたトルコ政府の経済政策を非難。(1月4日付け [HDN](#))

・エルドアン大統領の給与、上昇

1月5日、ジウムフリエツ紙は、国内のインフレ率の上昇を背景に公務員の給与が 30%上昇することを受け、エルドアン大統領の給与が 14.4%増の 10万750トルコ・リラに変更されると報道。(1月5日付け [Q](#))

・優良党党首、トルコ政府の経済政策を非難

1月5日、アクシェネル優良党党首は、新年を迎えても国内のインフレ率の上昇が継続し、国民の生活が困窮していると述べ、トルコ政府の経済政策を非難。(1月5日付け [Q](#))

・MHP 党首、経済政策批判に反論

1月8日、バフチェリ MHP 党首は、クルチダルオール CHP 党

首を含む国内におけるトルコ政府の経済政策を非難する者を非難。(1月8日付け [C](#))

・エルドアン大統領、職業訓練所開所式に出席

1月10日、エルドアン大統領は、集合工業地区における職業訓練所の開所式に出席し、職業訓練はトルコ経済の発展と就労機会の増加にとって重要なものであると発言。(1月10日付け [トルコ大統領府](#))

・エルドアン大統領、雇用促進の意向を表明

1月12日、エルドアン大統領は、国内の雇用を促進することで国民の生活基盤の安定を目指すとして述べ、投資、製造業、輸出業の成長と併せて、トルコ政府の経済目標を達成すると発言。(1月12日付け [トルコ大統領府](#))

●野党党首による政府機関訪問関連

・CHP 党首、エルドアン大統領に反発

12月31日、クルチダルオール CHP 党首は、政府関係機関への訪問を非難したエルドアン大統領に対し、同大統領が使用した言葉は大統領自身に当てはまるものであると非難。(12月31日付け [C](#))

・産業・技術相、CHP 党首を非難

1月1日、ヴァランク産業・技術相は、クルチダルオール CHP 党首が国内の製造業が衰退していると主張していることに触れ、事前の面会予約を取らずに政府機関を訪問する代わりに国内の工場を訪問し、現状を調査すべきであると非難。(1月1日付け [BG](#))

●大統領選挙関連

・元 HDP 共同党首、MHP に関する分析発表

1月5日、デミルタシュ元 HDP 共同党首は、収監されているエディルネ刑務所から MHP に関する分析を発表。同元共同党首は、MHP は連立与党の AKP に対する巧妙な反対戦術を採用しており、その結果、両党は支持を失うだろうと分析。(1月5日付け [C](#))

・CHP 党首、シリア難民送還を明言

1月5日、クルチダルオール CHP 党首は、次期大統領選挙で自身が大統領に就任した際は、トルコ国内に居住するシリア難民を2年以内に送還すると明言。(1月5日付け [DS](#))

・CHP 議員、大統領選挙の候補者に言及

1月7日、CHP 所属のエレン・エルデム議員は、次期大統領選挙の候補者がクルチダルオール CHP 党首であると発言。(1月7日付け [C](#))

●HDP 関連

・HDP 関係者、釈放

1月6日、トルコの裁判所は、2016年にテロ組織に関与した容疑で逮捕され、懲役8年1か月が宣告されたアブドラ・ゼイダン元ハッキヤリ県 HDP 副支部長の釈放を決定。(1月6日付け [C](#))

・HDP 議員、PKK 構成員との写真流出

1月9日、シェントプ・トルコ大国民議会議長は、HDP 所属議員と対テロ作戦で「無力化」された PKK 構成員と一緒に撮影された写真が流出したことを受け、議席を保有する議員はテロ組織と関連してはならないと述べ、適切な処置を講ずると発言。(1月10日付け [HDN](#))

言。(1月10日付け [HDN](#))

・MHP 党首、HDP 解党を再度要求

1月11日、バフチェリ MHP 党首は、HDP 所属議員と PKK 構成員と一緒に写った写真が流出したこと受け、トルコ大国民議会にテロリストは不要であると述べ、トルコ憲法裁判所が即刻 HDP を解党するよう要求。(1月11日付け [HDN](#))

●CHP 党首、国内の司法制度を非難

1月11日、クルチダルオール CHP 党首は、トルコ憲法裁判所判事が公正な裁判を受ける権利の侵害を主張していることに触れつつ、国内の司法を取り巻く環境が最も重要な課題であると発言。(1月11日付け [HDN](#))

●優良党党首、教育制度改革の必要性に言及

1月12日、アクシェネル優良党党首は、20歳の医学生が居住する宗教セクターによって運営される学生寮の抑圧的な環境が原因で自殺したことに触れ、女性及び若年層の教育制度改革が必要であると発言。(1月12日付け [HDN](#))

●イスタンブール市長、新年の目標発表

12月31日、イマムオール・イスタンブール市長は、同市の2022年の目標として、保育園の増加、市内交通の充実化、市内の緑地化の推進を掲げ、2022年が全ての市民にとって豊かな年となることを祈念。(12月31日付け [SZ](#))

●アンカラ市長、ガス料金補助制度の2回目の支払完了発表

1月3日、ヤヴァシュ・アンカラ市長は、同市市民を対象とした約6億トルコ・リラ相当のガス料金補助制度の2回目の支給が完了したと発表。(1月3日付け [C](#))

●トルコ大国民議会、再開

1月4日、トルコ大国民議会は、13日間の休暇を終え再開。同議会関係者は、2022年の主な議題は経済関係となると発言。(1月4日付け [HDN](#))

●国家教育相、学校設備の不備に不満表明

1月5日、オゼル国家教育省は、シャンルウルファ県の中学校を訪問し、同校の設備の不備を指摘。また、同相は、同県教育局長に対し、県内で自身が訪問していない学校の設備に関し説明を要求。(1月5日付け [C](#))

●トルコ大国民議会、過剰な備蓄への厳罰化、決定

1月7日、トルコ大国民議会は、物価の高騰を受け、商品を備蓄する店舗への罰金を増額する法案を採択。(1月7日付け [HDN](#))

●エルドアン大統領、CHP 関係者に賠償請求

1月10日、エルドアン大統領は、オズコチュ CHP 副党首がエルドアン大統領に対し、これまでの責任を取ることなく大統領を退任することはできないなどと非難したことを受け、同副党首に対し25万トルコ・リラの賠償金を請求。(1月10日付け [C](#))

【外交】

●トルコ・北米、中南米関係

・大統領府報道官、米国との二国間関係改善に言及

12月30日、カルン大統領府報道官は、エルドアン大統領とバイデン米国大統領の間で合意された二国間関係に関する共同メカニズムの構築に向けた協議を開始したと発言。(12月

30 日付け [AA](#))**・外相、米国国務長官と電話会談実施**

1 月 4 日、チャヴシュオール外相は、ブリンケン米国国務長官と電話会談を実施し、ロシア・ウクライナ関係に関し協議。(1 月 4 日付け [HDN](#))

・新駐トルコ米国大使、トルコに到着

1 月 7 日、フレーク新駐トルコ米国大使は、夫人とともにトルコに到着。エルドアン大統領への信奉状贈呈後に大使としての活動を開始予定。(1 月 7 日付け [HDN](#))

●トルコ・欧州関係**・MHP 党首、ギリシャ政府を非難**

1 月 4 日、バフチェリ MHP 党首は、ギリシャ政府がフランス製戦闘機を使用し、トルコ政府に対する挑発を繰り返し実行しているとギリシャ政府を非難。(1 月 4 日付け [HDN](#))

・トルコ外務省報道官、ギリシャ外相を非難

1 月 4 日、ビルギチ外務省報道官は、デンディアス・ギリシャ外相が連日トルコを非難する声明を発表していることを受け、同相の主張は、現実的ではなく、二国間関係に重大な影響を与えると非難。(1 月 4 日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、カザフスタン情勢に関する声明発表

1 月 5 日、トルコ外務省は、カザフスタンで発生した抗議デモに関し、トルコ政府は同国の安定を重視していると述べ、負傷者の回復と事態の早期収束を祈念。(1 月 5 日付け [トルコ外務省](#))

・外相、ロシア外相と電話会談実施

1 月 6 日、チャヴシュオール外相は、ラブロフ露外相と電話会談を実施し、二国間関係及びカザフスタン情勢に関し協議。(1 月 6 日付け [HDN](#))

・アゼルバイジャン退役軍人、トルコ大国民議会を表敬訪問

1 月 6 日、アゼルバイジャンの退役軍人らは、トルコの退役軍人らとともにトルコ大国民議会を表敬訪問。同行した MHP 議員は、両国の友好関係は世界中のテュルク系民族の希望であると発言。(1 月 6 日付け [AA](#))

・THY、カザフスタン便運休

1 月 6 日、THYは、カザフスタン情勢を踏まえ、同国との全ての運航便を 1 月 9 日まで運休すると発表。(1 月 6 日付け [SZ](#))

・エルドアン大統領、「北キプロス」首相と会談実施

1 月 12 日、エルドアン大統領は、スジュオール「北キプロス・トルコ共和国」(トルコのみ国家承認) 首相と会談を実施。(1 月 12 日付け [トルコ大統領府](#))

・MHP 党首、カザフスタンにおける FETÖ 調査を要求

1 月 12 日、バフチェリ MHP 党首は、カザフスタンにおける反政府デモに関し、同デモ活動に FETÖ 関係者が関与している可能性を調査すべきであると発言。(1 月 12 日付け [AA](#))

・エルドアン大統領、EU 加盟に意欲

1 月 13 日、エルドアン大統領は、EU の各国大使との会合に出席し、トルコは地理的、歴史的、社会的に欧州地域の一部であり、トルコ政府は EU 加盟に向け努力すると発言。(1 月 13

日付け [トルコ大統領府](#))**・トルコ外務省、ギリシャ大統領の発言を非難**

1 月 13 日、トルコ外務省は、サケラロプル・ギリシャ大統領がトルコ政府に対し、同政府が現在に至るまで日常的に国際法に違反した行動をとり、二国間の緊張関係を生み出していると非難したことを受け、同主張は根拠のないものであり、ギリシャ政府が過去に行った行為を否定することはできないと反発。(1 月 13 日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、「北キプロス」初代大統領没後 10 周年声明を発表

1 月 13 日、トルコ外務省は、デンクタシュ「北キプロス・トルコ共和国」(トルコのみ国家承認) 初代大統領の没後 10 周年を記念し、声明を発表。(1 月 13 日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、アゼルバイジャンとの国交樹立記念を祝福

1 月 14 日、トルコ外務省は、アゼルバイジャンとの国交樹立 30 周年に際し、これまでの両国関係の発展を紹介し、祝意を表明。(1 月 14 日付け [トルコ外務省](#))

●トルコ・中東関係**・シリア北部への人道支援実施**

12 月 31 日、シヤンルウルファ県知事は、国際機関及びクウェート人道支援団体と協力して、シリア北部に対しトラック 21 台分の人道支援物資を供与したと発表。(12 月 31 日付け [AA](#))

・エルドアン大統領、サウジアラビア公式訪問示唆

1 月 3 日、エルドアン大統領は、輸出に関する統計の発表会議に出席した後、関係者に対し 2022 年 2 月にサウジアラビアを訪問すると発言。(1 月 3 日付け [Q](#))

・AKP 報道官、アナドル通信記者への暴行事件を非難

1 月 6 日、チェリッキ AKP 報道官は、イスラエルで取材中のアナドル通信社のカメラマンがイスラエル人に暴行されたことを受け、同事件の被疑者を非難し、イスラエル当局に対し再発防止と被疑者への処罰を要求。(1 月 6 日付け [DS](#))

・エルドアン大統領、イスラエル大統領に哀悼の意を表明

1 月 13 日、エルドアン大統領は、ヘルツォグ・イスラエル大統領の母が逝去したことを受け、同大統領に電話で哀悼の意を表明。(1 月 13 日付け [DS](#))

●トルコ・アジア、オセアニア関係**・ウイグル系住民、中国政府を刑事告訴**

1 月 5 日、イスタンブール市在住のウイグル系住民は、イスタンブール司法裁判所で習・国家主席を含む中国政府関係者 112 人に対する刑事告訴を実施。(1 月 5 日付け [Q](#))

・パキスタンとの貨物列車、アンカラ市まで開通

1 月 6 日、カライスマイオール運輸・インフラ相らは、テヘラン市経由のイスラマバード市・イスタンブール市間の貨物列車がアンカラ市まで開通し、開通式典に参加。(1 月 6 日付け [DS](#))

・外相、林外相とテレビ会談実施

1 月 6 日、チャヴシュオール外相は、林外相とテレビ会談を実施し、歴史的な友好関係に沿って両国の戦略的パートナーシップを更なるレベルに発展させる決意を表明。(1 月 6 日付け [トルコ外務省](#))

※掲載内容は、トルコの報道等をまとめたものです。

・外相、中国を公式訪問

1月12日、チャヴシュオール外相は、中国を公式訪問し、王・中国外相と会談を実施。両外相は、二国間関係、地域問題及び経済協力関係に関する協議を実施。また、チャヴシュオール外相は、ウイグル問題を含む事項についてのトルコ政府の見解等を伝達。(1月12日付け[トルコ外務省](#))

●トルコ・アフリカ関係

・外相、セネガル内相と会談実施

1月5日、チャヴシュオール外相は、ディオメ・セネガル内相と会談を実施し、テロ対策及び貿易における二国間関係に関し協議。(1月5日付け[トルコ外務省](#))

●トルコ・国際機関関係

・外相、NATO 臨時外相会合出席

1月7日、チャヴシュオール外相は、露政府との会談を前に、北大西洋条約機構(NATO)加盟国の臨時外相会合に出席。(1月7日付け[トルコ外務省](#))

・テュルク諸国機構、半旗掲揚

1月10日、テュルク諸国機構は、カザフスタンで発生した抗議活動の犠牲者を追悼するため半旗を掲揚。(1月10日付け[DS](#))

治安

●テロ関係

・PKK 関係者の逮捕

12月10日、トルコ治安当局は、イスタンブール国際空港で偽造された渡航書類を使用して入国を試みた指名手配中の PKK 関係者 1 人を逮捕。(12月30日付け[AA](#))

12月29日、トルコ治安当局は、エディルネ県でギリシャへの密入国を試みた PKK 関係者 1 人を逮捕。(12月29日付け[AA](#))

1月10日、トルコ治安当局は、イスタンブール県で PKK 構成員用の偽造パスポートを製造した容疑で PKK 関係者 5 人を逮捕し、関連書類などを押収。(1月10日付け[AA](#))

1月12日、トルコ治安当局は、メルスィン県でギリシャにおいてテロ攻撃の訓練を受けた PKK 関係者 2 人を逮捕。(1月12日付け[DS](#))

・ISIL 関係者の逮捕

12月30日、トルコ治安当局は、ガズィアンテプ県でトルコ国内における関連組織に関与した罪で懲役 8 年が宣告されていた ISIL 関係者 1 人を逮捕。(12月30日付け[AA](#))

12月31日、トルコ治安当局は、ガズィアンテプ県を含む全国 6 県でシリアなどの紛争地でテロ活動に関与した ISIL 関係者 41 人を逮捕。(12月31日付け[DS](#))

1月2日、トルコ治安当局は、サムスン県で ISIL の処刑チームの構成員として活動したイラク国籍の関係者 1 人を逮捕。(1月2日付け[DS](#))

1月12日、トルコ治安当局は、メルスィン県でシリア国籍及びイラク国籍の ISIL 関係者 17 人を逮捕し、関連書類及び現金を押収。(1月12日付け[DS](#))

・FETÖ 関係者の逮捕

1月4日、トルコ治安当局は、イスタンブール県を含むトルコ全国で FETÖ 関係者 78 人を逮捕し、関連書類などを押収。(1月4日付け[AA](#))

1月10日、トルコ治安当局は、エディルネ県でギリシャへの密入国を試みた元警察官の FETÖ 関係者 2 人を逮捕。(1月10日付け[AA](#))

・トルコ内務省、バトマン県で対テロ作戦開始

12月29日、トルコ内務省は、トルコ治安部 620 人を動員し、PKK に対する新たな対テロ作戦を開始すると発表。(12月29日付け[AA](#))

・2021 年、1,140 人のテロリストを「無力化」

1月4日、トルコ内務省は、2021 年の 1 年間で合計 14 万 3,321 回のテロ組織に対する摘発を実施し、幹部 84 人を含む 1,140 人のテロリストを「無力化」したと発表。(1月4日付け[AA](#))

・ISIL・アルカイダ関係者の資産凍結、解除

1月5日、エルドアン大統領は、国連安全保障理事会によって ISIL 及びアルカイダと関連があると認定された複数の人物の資産凍結を解除する大統領令に署名。(1月5日付け[C](#))

・シリア国境でトルコ軍兵士 3 人、死亡

1月8日、トルコ国防省は、シャンルウルファ県内のシリア国境付近でトルコ軍兵士 3 人が爆発により死亡し、1 人が負傷したと発表。(1月8日付け[DS](#))

・国防相、国境付近の対テロ作戦拡大を明言

1月11日、アカル国防相は、シャンルウルファ県内のシリア国境付近でトルコ軍兵士が殺害された事件を受け、PKK に対する対テロ作戦を拡大すると明言。(1月11日付け[AA](#))

●2021 年、イラン国境で 12 万以上の不法移民摘発

12月29日、トルコ治安当局は、2021 年のイランとの国境付近における不法移民の摘発件数を発表。同発表によると、摘発された不法移民は 12 万人、不法入国斡旋の容疑で逮捕された業者は 1,904 人。(12月29日付け[AA](#))

●アール県知事、2 万 8,500 人の不法移民を防止したと発表

12月31日、アール県知事は、2021 年の一年間で、イランからの不法移民 2 万 8,500 人を摘発したと発表。(12月31日付け[AA](#))

●500 キロ・グラムの覚醒剤を押収

12月31日、ソイル内相は、イスタンブール県で覚醒剤 553 キロ・グラム及び違法薬物の製造に使用される化学薬品 137 キロ・グラムを押収し、関係者 7 人を拘束したと発表。(12月31日付け[DS](#))

●2021 年に発生した「フェミサイド」件数、微減

1月4日、トルコ女性団体は、2021 年に発生した「フェミサイド」(性別を理由とした女性の殺人事件)の被害者は 367 人となり、前年度の 409 人から減少したと発表。一方で、同団体は、現行の予防策は不十分であるとの見解を表明。(1月4日付け[HDN](#))

●薬物関連の死亡者、約 9%減少

1月10日、トルコ内務省は、2021 年 1 月から 11 月までの薬物関連の死亡者が前年同月比で 8.6%減少し、160 人であったと発表。(1月10日付け[HDN](#))

●女性に対する暴力防止アプリ、300 万人がダウンロード

1 月 12 日、トルコ内務省は、2018 年以降、300 万人以上が女性に対する暴力を防止するために開発されたアプリケーション『KADES』をダウンロードしたと発表。(1 月 12 日付け [HDN](#))

●女性弁護士、フェミサイドの犠牲者に

1 月 13 日、トルコ治安当局は、29 歳の女性弁護士を殺害したとして、元婚約者の男性を逮捕。ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、被害者の女性弁護士は、過去に被疑者男性による殺害予告を複数回受けていたと報道。(1 月 13 日付け [HDN](#))

社会

●自然災害

・全国 53 県で降雪確認

1 月 14 日、専門家は、全国 81 県中 53 県で降雪が確認され、週末にかけて一部地域で降雪が継続すると予報。(1 月 14 日付け [HDN](#))

●新型コロナウイルス

・トルコ保健省、5 回目のワクチン接種を開始

12 月 31 日、トルコ保健省は、中国製新型コロナウイルス用ワクチンを 2 回、BioNTech 製ワクチンを 2 回接種した市民に対し、5 回目のワクチン接種を開始。5 回目のワクチンは、中国製、BioNTech 社製、トルコ製から選択可能。(12 月 31 日付け [DS](#))

・保健相、60 歳以上の高齢者は高リスクと警告

1 月 4 日、コジャ保健相は、1 日当たりの新規感染者数が増加していることを受け、慢性疾患を抱える 60 歳以上の高齢者の死亡率が高いと警告。(1 月 4 日付け [HDN](#))

・1 日当たりの感染者数、9 か月振りに 5 万 5,000 人を記録

1 月 4 日、トルコ政府は、1 日当たりの新規感染者数が 9 か月振りに 5 万 4,724 人を記録したと発表。コジャ保健相は、イスタンブール県における感染者数の半数以上がオミクロン株の感染者であると発表。(1 月 4 日付け [DS](#))

・国内刑務所の収容者 90%、ワクチン接種 2 回完了

1 月 4 日、トルコ法務省は、国内の刑務所・拘置所の収容者の 87%がワクチンの 2 回接種を完了していると発表。(1 月 4 日付け [HT](#))

・専門家、2 月にオミクロン株流行予想

1 月 5 日、トルコ保健省の専門家は、2 月にオミクロン株が国内で流行するとの予想を発表し、市民に対して 3 回目以降のワクチン接種を推奨。(1 月 5 日付け [HDN](#))

・国家教育相、学校閉鎖の可能性、否定

1 月 5 日、オゼル国家教育相は、感染者数の増加による国内の教育機関の閉鎖に関し、現時点では閉鎖の可能性を否定。(1 月 5 日付け [C](#))

・感染者の隔離期間、短縮

1 月 5 日、トルコ政府は、新型コロナウイルスの新規感染者に対する隔離期間を最大 7 日間に短縮し、隔離期間 5 日目の PCR 検査で陰性であれば、5 日目で隔離終了となるよう方針を変更。(1 月 6 日付け [HDN](#))

・イスタンブール県、オミクロン株の流行中心地

1 月 10 日、コジャ保健相は、昨年 4 月と同様の 1 日当たり 6 万人以上の新規感染者が全国で確認されている中、イスタンブール県が新型コロナウイルス感染症オミクロン株の流行中心地となっていると発言。(1 月 10 日付け [HDN](#))

・専門家、黒海地方の感染拡大の原因指摘

1 月 11 日、トルコ保健相関係者は、黒海地方における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の原因として、同地域の家族の繋がりの強さから屋内の大人数での食事の頻度が高いことが挙げられると指摘。(1 月 11 日付け [SZ](#))

・トルコ製ワクチン、中国製ワクチンと同様の効果

1 月 12 日、専門家は、トルコ製新型コロナウイルス用ワクチンの治験第 3 段階が終了したことを受け、同ワクチンは少なくとも中国製ワクチンと同様の効果があると発言。(1 月 12 日付け [HDN](#))

・PCR 検査等の基準、緩和

1 月 13 日、コジャ保健相は、PCR 検査の受検を新型コロナウイルス感染症の症状がある場合に限定し、3 回のワクチン接種を完了している市民は、濃厚接触者と認定された場合も自主隔離などは要求されないなど、基準を緩和すると発表。(1 月 13 日付け [HDN](#))

・専門家、妊婦のワクチン接種、推奨

1 月 13 日、専門家は、ワクチン未接種の妊婦に対し、ワクチン接種による胎児への影響はないと述べ、早急に接種するよう推奨。(1 月 13 日付け [AA](#))

●ファーティヒ区、買い物客で大繁盛

12 月 31 日、ソズジュ紙は、年末にかけて多くの買い物客がイスタンブール市ファーティヒ区エミノニュ地区を訪れたと報道。(12 月 31 日付け [SZ](#))

●スキー選手 6 人、北京冬期五輪出場内定

1 月 6 日、トルコ・スキー連盟は、北京冬期オリンピックへの出場が内定した 6 選手を発表し、同選手らの健闘を祈念。(1 月 6 日付け [C](#))

●アルコール飲料の価格、上昇

1 月 6 日、ジウムフリエツ紙は、年始から継続する物価高騰がアルコール飲料に波及したと報道。(1 月 6 日付け [C](#))

●元サッカー・トルコ代表選手、交通事故で死亡

1 月 11 日、コンヤ・スボルは、元サッカー・トルコ代表の選手、アフメト・チャルク氏が交通事故で死亡したと発表。(1 月 11 日付け [コンヤ・スボル](#))

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応庁	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID/ISIL	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	SZ	Sözcü
BG	Bir Gün	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Habertürk
D	Dünya	IA	Ihlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook：<http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu>

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。
istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2021.12.29～2022.1.14 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃	盗	詐	欺	ぼったくりバー	高額絨毯購入(相談)		
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2021年	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

★当館 HP 更新のお知らせ★

- [西牧総領事からの新年のご挨拶](#)
- [西牧総領事のオンジュ有里子ボアジチ大学日本語講師への在外公館長表彰授与式\(報告\)](#)

【新型コロナ関連情報】

- [新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(オミクロン株に対する水際措置の強化の継続\)](#)
- [新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置](#)
- [新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置](#)
- [新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置](#)
- [【重要】オミクロン株に対する指定国:トルコ等の指定\(新型コロナウイルス関連情報\(第118報\):1月11日\)](#)

【領事部】

- [領事窓口業務における予約制の導入について](#)
- [イスタンブール総領事館来館時の HES コード提示について\(1月27日\)](#)

※掲載内容は、トルコの報道等をまとめたものです。

- [海外在留邦人・日系人の生活・ビジネス基盤強化事業のご案内](#)
- [\(東京都からのご案内\)金融ライセンス登録手続きに関する英語解説書について](#)
- [イスタンブールにおけるテロへの注意喚起](#)
- [【デモへの注意喚起】トルコ経済問題に対する抗議活動](#)
- [エチオピア・ボレ空港におけるフライト乗り継ぎに関する注意喚起](#)
- [海外滞在者の運転免許証の更新に係る今後の対応について](#)
- [孤独・孤立及びそれに付随する問題でお悩みの方へ](#)